

(参考)

新名神開通に関連する渋滞対策として付加車線事業等を実施します

新名神の開通に伴い、交通が集中すると予想される東名阪道及び名神(瀬田東JCT付近)では、現在、渋滞対策として付加車線事業を実施中で、2008年度内の完成を予定しています。



名神 瀬田東JCT・付加車線事業



東名阪道・付加車線事業

①東名阪道 付加車線事業

新名神の開通に伴い、交通の集中する東名阪道では、四日市東IC付近(上下)、御在所SA付近(上下)、四日市IC付近(上下)、亀山JCT付近(上)において現在、付加車線事業を実施中です。

②名神 瀬田東JCT・付加車線事業

今回開通する新名神と名神及び京滋BPの交通が集中する草津JCT～瀬田東JCT間において、交通の錯綜と集中による渋滞及び交通安全対策として、現在、付加車線事業を実施中です。

③四日市JCT～亀山西JCT 新設事業

東名阪道で予想される渋滞の抜本的対策として新設事業を鋭意実施中です。

④大津JCT～城陽IC

当区間及び八幡IC～高槻JCTについては、第2回国土開発幹線自動車道建設会議において、「主要な周辺ネットワークの供用後における交通状況等を見て、改めて事業の着工について判断することとし、それまでは着工しない。」とされています。

(仮称:亀山西JCT、大津JCT、城陽IC、八幡IC、高槻JCT)